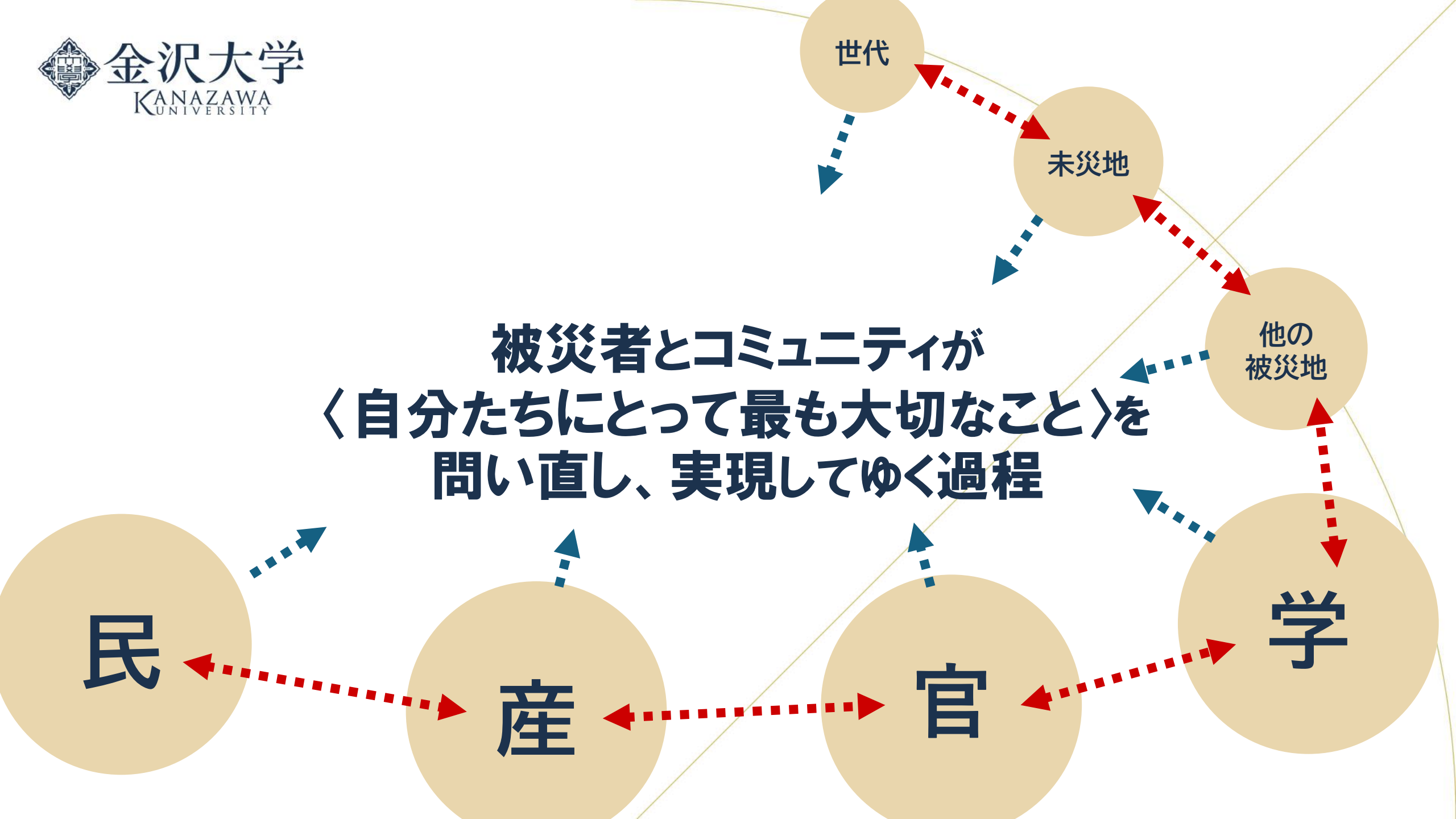


復興を支えるセクター間ネットワーク構築の実践



能登復興実践研究交流会

- 能登復興に携わる人々・団体の活動発表・交流の場
- ミニ学会形式、2セッション並行、ハイブリッド
- 未来知実証センターで開催(2025/11/23)

	民 (NPO等)	産 (報道含む)	官	学
発表	5	5	1	17
聴講	5	3	1	24

- 「企業がこんな活動をしてるとは知らなかった」
- 「能登半島出身の方の意見が聞けた」
- 「卒論／修論調査のためのつながり作りに」

→交流会がきっかけとなったコラボ企画も

②珠洲市でインタビュー
(被災者・支援者7名)

④語り手に返却、
コミュニティアーカイブに收藏

〈良き聞き手〉
を育てる



①インタビューを事前練習



③生活史を編集

復興支援実習

- 学部生・院生17名が珠洲市内の被災者・支援者に個別インタビュー(Q3集中 2025/12/3-5)
- インタビュー→文字起こし→生活史編集までを実習
- 被災体験の聞き取り
 - 学生…〈良き聞き手〉となる練習
 - 被災者…〈自分たちにとって最も大切なこと〉を再確認するプロセス
例: お祭り等、被災前の暮らしの語り
- 完成した冊子は語り手に返却(寄贈)
- 地元のコミュニティアーカイブ等に收藏
→被災者との記憶実践が、学・民連携のメディアに